

してパレードに據る「官憲」の武装闘争はストライキ闘争の最高の形態でなくて何であらう。

更に我々は舊來の罷業一引揚げ一争議團體の戦術を排してサボタージュ或は工場内罷業、工場占據によつて飽くまで職場を死守する戦術をとつたことも失業の増人と急迫せる社會の客觀情勢に對應するものである。

アルジョアジのフアツショ支配の強化ともいへば官憲のストライキ弾壓は益々露骨に益々狂暴化してくる。我々を待つてゐるものに文字通り血と牢獄だ。然もそれらを乗りこへて、我々は金庫の旗の前に資本家を恐怖せしめた。

住友争議に於ては一名の同志が白テロの犠牲となつた。日本橋梁争議、住友争議其他昨年度の如く多くの同志を獄窓に送つたことはない。

官憲の壓迫と資本家の行詰りは争議の繼續日数を益々長引かせてゐる。前者は大工場の争議を後者は中小工場の争議を長引かせる原因となつてゐる。

住友製鋼、日本エナメル、ゼネラル・モーターズ等の争議は實に争議史上特筆すべき大争議であつた。その他二百件に及ぶ争議紛議は血をもつて労働者の利益を守り、戦闘的労働組合大阪金庫をして今や如何ともし難きブルジョアジの一大敵國たらしめたのである。

大會 本年四月十日天王寺公會堂に於ける我が大阪金庫

る事實であり、全國労働の統制と擴大強化を思ふ我が大阪金庫の職場大衆は、中央委員會の決定と大阪金庫大會の決議遂行のため、強硬なる態度をもつて幹部の責任を問ひ、五月七日の本部理事會は遂に大阪聯合會役員の總辭任を要求するの意見さへ持ち出された。労働階級の正しい階級の道を突進する戦闘的労働組合大阪金庫の面目こゝにありと云ふべきである。

以上われわれは光輝ある我大阪金庫の組織と闘争とその方針に就いて概述した。

最後に我々が最大の悲しきをもつて報告すべきは過ぐる三月二十九日、我等の組合長内鐵吉氏を失つたことである。氏逝くやわが大阪金庫の同志は云ふに及ばず全國労働五萬の大衆は悲を失つた。まことに氏は無量の明星、不世出の闘士であつた。氏が住友製鋼の職場より組合活動に投じてより十年、二月の選挙闘争に病を得、倒れるまで氏の歩いた道こそよこに強く正しい労働者の道であつたのだ。

四月一日、天王寺公會堂に於て盛大なる労働者衆が執行され、氏の遺影の前に我等は氏の思想と仕事を纏ぐとを誓つたのである。

三月後の今日、わが大阪聯合會の大會を迎ふるに當り、この誓を行動によつて示すことこそ我々の最大の義務ではあ

大會は労働大衆の階級的支持の下に諸々の議案を可決して新しき方向を決定した。特に最近我が階級戦線を擁護しつゝあるところの所謂フアツショ運動に對しては満場一致の決断を決定してゐる。

この決断によつて我が大阪金庫の職場大衆は國家社會主義を金庫アルジョアジの手先なりと規定し、絶対に排撃し闘争することを決議したのである。我が大阪金庫の鐵の如き規律は、一九三二年四月十日を期して、組合員大衆に向ひ闘争として、國家社會主義との無慈悲なる闘争を強制するであらう。

其他八時間労働制獲得、二重制度反對、犠牲者並に出荷員士家放逐、天童反對、組合倍化、職線統一、暴壓諸法令撤廃、自主的組合法獲得、**「那候階級反對」**大會内閣打倒等が我が大阪金庫の新しい闘争方針として規定された。これは明らかに我が大阪金庫の明確な階級性を顯現する闘争力を物語るのである。

大會はフアツショ問題を中心とする客觀情勢の成熟とも、我々もその影響を受けるに至り、前には支持派全國労働大衆黨に於て同盟の一二幹部が署名され候とし、後には我が同盟中央委員會に於ける大衆黨絕對支持の決定を契機として数名の幹部が脱黨するなごあり、これらの動搖が必らずに工場、職場の組織に影響することは争ふべからざるまいか。

大阪聯合會擴大強化萬歳！

2 大阪運輸交通労働組合

大阪運輸労働組合は昭和三年六月創立發會式が舉行されが組合員の未だ充分ならざる階級的自覺は資本家階級の暴力的暴壓を加ふるに運輸産業獨特の反動團體が其の漸く脱落せんとする勢力維持の爲め之が積極的な組織の妨害と破壊に狂奔せざるに依つて一時は其の存在すら明らかならざる時ありつた。

昭和四年十一月船友支部設立と共に、其の他一二の支部に依つて漸く之が維持をされ來つたのみであつた。

然るに昔等の紀念すべき一九三一年度は當時に依つて高まり來つた産業別整理並組織強化の要求遂に運輸労働組合の確立を充實とを天下に聲明せしめた。即ち昭和六年七月四日には我が大阪運輸労働組合の第一回大會があつたと共に實に大阪に於ける運輸労働者の結果と自覺とを與へた聲の響く大會でもあつた。見よ其の大會後に於ける吾が組合の活躍を。

争議部に於ける七争議、二紛議等に於ける四千數百名の勲員と百數十日の闘争、組織部に於ける一支部聯合、七